

S-cube

平成31年1月 (第207回)

対象: 中学生 ~ 一般

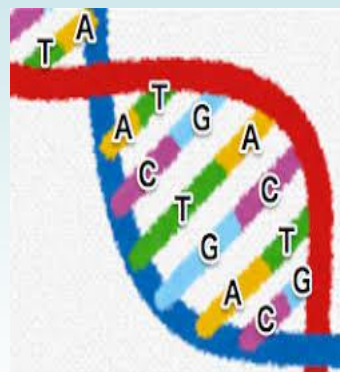
DNAの傷により生じる癌とDNAに傷を作ることによる癌治療 **無料**

日時: 平成31年1月31日(木) (11:10~12:20)

会場: 多目的ホール棟 中ホール

DNAには、あらゆる生命現象の根幹となる遺伝情報が含まれています。しかし、他の生体高分子と同様、その構造は強固なものではなく、細胞内外の様々な因子の作用により損傷が発生します。もし生じた損傷が修復されなければ、遺伝情報が変化し、突然変異による表現型の変化、さらに発癌や遺伝病が誘発されます。したがって、DNA修復は、生物が遺伝情報を正確に維持していく上で不可欠の機能であり、これに関する研究は、基礎生物学ばかりでなく、医学や環境科学分野においても重要な課題です。

本セミナーでは、特に放射線のできる癌について焦点を絞り『放射線によりDNAに傷が生じると、どのようなしくみで癌ができてしまうのか?』について講演する予定です。一方で、生じてしまった癌に対し、放射線をあえて与えることにより『癌を治療する放射線治療』についても話します。従来から行なわれているX線のみでなく、癌にピンポイントにエネルギーを賦与することのできる炭素線照射についてもお話しします。放射線で癌が生じてしまう一方で、放射線をあえて癌に照射することにより治療するといった、矛盾するように思える話が、実は非常に理にかなっております。



講師: 中野敏彰 主幹研究員 (関西光科学研究所 量子生命科学研究部 放射線DNA損傷研究グループ)

お問い合わせ先

関西光科学研究所 管理部 庶務課

〒619-0215 京都府木津川市梅美台8-1-7

TEL: 0774-71-3000

FAX: 0774-71-3072

URL: <http://www.kansai.qst.go.jp/index.html>

交通

●JR奈良駅、近鉄奈良駅から(奈良交通バス):
州見台八丁目行き、加茂駅行き、浄瑠璃時行き、の
いずれかのバス。梅美台西下車(所要時間約10分)

●お車でご来場の場合:
敷地内の駐車場をご利用ください。(無料)



主催: 国立研究開発法人量子科学技術研究開発機構 関西光科学研究所